

豊岡市教育研修センターだより

豊岡市教育委員会 2018(H30)9.18

No.6

豊岡市のホームページにもアップしています
豊岡市 HP→左中段「⇒くらしの情報」→右中段「⇒教育委員会」
→「⇒教育研修センター」からご覧いただけます



選択制研修講座

情報教育

7月27日に第1回目の選択制研修講座（情報教育）を行いました。豊岡市では、平成27年度から市内の小・中学校にタブレット型パソコンを整備してきており、今年度ですべての整備が完了します。

本講座ではICTを活用した学習活動の充実を図ることを目的に、兵庫県立教育研究所 安本靖史指導主事を招いて「授業のねらいに応じたタブレット端末の活用の仕方について」と題して講義と演習をしていただきました。



講義では、教科指導におけるICTの活用方法として、教員による活用方法（授業における動機づけや課題提示、学習指導の準備、評価等）と児童生徒による活用方法（情報収集、表現活動、技能習得等）に分けて示唆をいただきました。

その後の演習では、66名の参加者一人一人が実際にタブレットを使って動画や静止画を撮影し、モニターに映して情報を共有する一連の流れを体験しました。

特別支援教育

8月28日に第2回目の選択制研修講座（特別支援教育）を行いました。今年で9年目を迎える選択制研修講座ですが、特別な支援が必要な子どもたちへの教育的ニーズへの対応に係る研修は継続して取り組んできた講座です。今年も178名の参加者がありました。

講師に関西国際大学 百瀬和夫准教授を招いて「子ども理解からユニバーサルデザイン教育・保育を考える」をテーマに講義をいただきました。ユニバーサルデザイン教育は「学習の主体であるすべての子どもたち」を対象にしていることを再確認するとともに、「たすけて」



ー「ありがとう」が言える学級づくり、授業づくりの大切さについて示唆をいただきました。そして、支援を要する子どもたちにとって関わりの土台になるのは“笑顔”であることも…。日々子どもたちへの寄り添い方を見直すとともに2学期に向けてたくさんのエネルギーをいただきました。